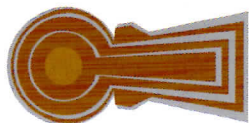


『前方後円墳の名付け親



蒲生君平

蒲生君平没後二百年祭

記念講演とシンポジウム 寛政の三奇人

1768年宇都宮で生まれ、学問で身を立てることを志し成人して山陵(天皇陵)の現地調査を行い、「山陵志」^{さんりょうし}を著わしました。ロシア船が日本近海に出没すると聞くや、海防書「不恤緯」^{ふじゆつゐ}を著わし、幕府に提示しました。しかし志半ばで1813年病没しました。

君平没後50年の時を経て、「不恤緯」が吉田松陰の松下村塾から出版され、また君平の念願であった山陵修補が宇都宮藩によりなされました。

維新の大業^{たいぎょう}に影響を与えたとして、明治天皇は君平のことを広く知らせるため勅旌碑^{ちよくせいひ}を建立させました。

◆ 蒲生君平 7つの顔

- ①考古学者 ②歴史学者 ③政治学者
- ④軍事学者 ⑤漢文・国文学者
- ⑥儒学者 ⑦教育者

文学博士 阿部 邦男



「紙本淡彩蒲生君平像」部分 (小堀範音画、宇都宮市指定文化財、蒲生神社蔵)



蒲生君平坐像 (宇都宮市立東小学校)

1. 記念講演とシンポジウム

◆記念講演 演題:「蒲生君平の業績と寛政の三奇人」

講師: 阿部 邦男 (文学博士・蒲生君平研究家)

◆蒲生君平の歌披露・合唱

◆シンポジウム「寛政の三奇人からのメッセージ」

〈シンポジスト〉若松 正志 (京都産業大学教授 仙台市史・林子平担当委員)

正田 喜久 (高山彦九郎研究会会長) 阿部 邦男 (文学博士・蒲生君平研究家)

〈コーディネーター〉日野原 正 (蒲生君平没後二百年祭記念実行委員会委員長)

会 場: 宇都宮市文化会館 小ホール (宇都宮市明保野町7-66 Tel.028-636-2121)

日 時: 11月10日(日) 午後1時～午後4時30分(予定)

先 着: 300名様 〈無料〉

申込方法: 往復はがきの〈返信〉裏面に住所・氏名・年齢・電話番号を、〈返信〉宛名面に住所・氏名をご記入の上、10月20日必着で〒321-0151 宇都宮市西川田町1160-14 日野原 正 までご郵送下さい。はがき1枚につき1名様。Fax、E-mailでのご応募も可(下記お申込先を参照)

2. 企画展 (蒲生君平の志と水戸黄門)

会 場: 宇都宮市文化会館 2階展示室

日 時: 11月8日(金)～14日(木) 午前10時～午後4時

入 場: 無 料

【主 催】 蒲生君平没後二百年祭記念実行委員会

【共 催】 宇都宮市、宇都宮市教育委員会、蒲生神社、延命院、桂林寺、蒲生神社奉賛会、下野史談会、歴史文化を伝承する市民の会

【後 援】 栃木県、栃木県教育委員会、宇都宮商工会議所、下野新聞社、朝日新聞宇都宮総局、毎日新聞社宇都宮支局、読売新聞宇都宮支局、産経新聞社宇都宮支局、東京新聞宇都宮支局、日本経済新聞社宇都宮支局、NHK宇都宮放送局、とちぎテレビ、栃木放送、エフエム栃木、栃木リビング新聞社、宇都宮ありがとうの会、下野菓子処うさぎや、南新町下組自治会

【お問合せ】 委員長: 日野原 正 〈Tel.028-645-3083〉 事務局長: 小林 暁雲^{ぎょううん} 〈Tel.080-5177-1103〉

【お申込み】 企画協力: いちご広告社 〈Fax.028-627-3063 E-mail.ichigo@wish.ocn.ne.jp〉